科目名	生理化学	学年	類型・コース	単位数
		２年	自由選択２･工業	２単位

学習の目　標	体の組織や器官についての知識を深め、その仕組みと機能を科学的に理解する。 体内における化学反応や生理現象により、生体機能が維持されていることを知る。
教科書 副教材	主たる教材：美しい人体図鑑改訂版（笠倉出版社） 副教材：なし

評　価	評価法	定期考査や小テスト、提出物の内容、授業に対する取り組みや意欲を総合的に評価します。特に定期考査では観点別の問題により、その状況を確認します。		
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	基本となる生体組織や器官の名前や構造、働きを理解しているかを定期考査や小テストなどで確認します。
		b	思考・判断・表現	どのような仕組みでその機能を発現するか考え、説明できるかを授業での発表や反応、レポート、定期考査などで確認します。
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業での発表や反応、理解を深めるノートやレポート、追加課題の考査への出題などで主体的に取り組んだかを確認します。
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの３段階）および評点（1～10 の 10 段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの３段階）および評点（1～５の５段階）にまとめます。			

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法 a	評価方法 b	評価方法 c
1学期	4月	6	細胞と遺伝	細胞の構造と細胞小器官の働き 細胞分裂と遺伝の仕組み、遺伝性疾患	定期考査 小テスト	定期考査 発表 反応 ﾚﾎﾟｰﾄ	定期考査 発表 反応 ﾉｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ
	5月	8	神経・脳の構造と機能	神経細胞の構造と神経伝達の仕組み 脳の構造と機能			
	6月	8	神経系の分類 自律神経､反射	神経系の種類（中枢・末梢、運動・知覚、自律）と働きや特徴、反射			
	7月	4	目、視覚と色覚	目の構造と機能、視覚と色覚の仕組み			
夏休み							
2学期	9月	8	耳、聴覚と平衡感覚	耳の構造と機能、聴覚と平衡感覚の仕組み	定期考査 小テスト	定期考査 発表 反応 ﾚﾎﾟｰﾄ	定期考査 発表 反応 ﾉｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ
	10月	8	鼻、嗅覚 舌、味覚	鼻の構造と機能、嗅覚の仕組み 舌の構造と機能、味覚の仕組み			
	11月	8	皮膚、触覚 骨、筋肉	皮膚の構造と機能、触覚の仕組み 骨や筋肉の構造と機能			
	12月	4	肺と呼吸器	肺や気管支などの呼吸器系の構造 ガス交換の仕組み			
冬休み							
3学期	1月	6	消化器と消化吸収	消化器の種類と働き 消化吸収の流れや仕組み	定期考査 小テスト	定期考査 発表 反応 ﾚﾎﾟｰﾄ	定期考査 発表 反応 ﾉｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ
	2月	6	循環器･泌尿器・生殖器	循環器、泌尿器、生殖器等の構造と機能の概要			
	3月	4	内分泌とホルモン	人体におけるﾒｯｾｰｼﾞ物質の働きと仕組み			

担当者からのメッセージ（学習方法など）
シラバスは理想的に進んだときの内容であり、理解の状況によって進度を調整するため最後まで進まないこともある。教科書に沿いながら化学的・発展的内容も加えながら授業を進めるため、ノート・メモをしっかりとることを心掛けること。追加課題は解答なしで考査に出題する。